

令和2年度「早寝早起き朝ごはん」

フォーラム事業・推進校事業

平成29年度より国立青少年教育振興機構と文部科学省は連携して、「早寝早起き朝ごはん」国民運動を促進するための地域のフォーラム事業と、中学生の基本的な生活習慣の維持・向上、定着を図るための推進校事業を実施しています。令和2年度においても以下のとおり委託先を募集します。

公募期間：令和元年9月9日（月）～11月18日（月）
委託先決定：令和2年1月
事業期間：令和2年4月上旬～令和3年3月5日まで

1. 「早寝早起き朝ごはん」フォーラム事業

【目的】

子供たちの基本的な生活習慣の維持・向上、定着を図るため、その重要性を伝え、地域一丸となって取組を推進するための機運の醸成を図るとともに、「早寝早起き朝ごはん」等の活動を行っている各種団体等の交流の場を創設する。

◆委託先：都道府県教育委員会及び首長部局

又は実行委員会(青少年教育施設、地方公共団体、企業、NPO 団体等多様な機関・団体で構成)

◆予算額（予定）：17,000千円

（1か所あたり複数の都道府県域：2,500千円上限、都道府県域1,500千円上限）

《フォーラム事業取組事例》

- 専門家による講演会の開催
- 食、読み聞かせ等の体験コーナーの設置
- 学校など実践団体等の取組を発表しあう交流会の実施
- 参加者アンケートによる、意識の変容の検証

2. 「早寝早起き朝ごはん」推進校事業

【目的】

中学生の子供たちの基本的な生活習慣の維持・向上、定着を図るため、その効果的な手法等を開発することとし、推進校を設け、調査研究を実施する。

◆委託先：都道府県・指定都市・市（区）町村教育委員会又は学校単独

◆予算額（予定）：35,000千円（1校あたり：1,000千円未満）

《推進校事業取組事例》

- 就寝時刻や朝食摂取状況等の実態把握
- 朝学習や朝読書、料理教室等による啓発
- 専門家による講演会の開催
- 全校生徒へ変容調査等を実施し効果の検証

「早寝早起き朝ごはん」フォーラム事業・推進校事業事例紹介

【フォーラム事業（平成30年度）】



「早寝早起き朝ごはん」フォーラムinしまね【島根県】

内容

- ・ネットやゲーム依存の実態と予防に関する講演
- ・学校や行政による生活習慣等に関する取組についてのパネル展示
- ・メディア、食育の実践をテーマとした分科会の開催

参加者の声

- ・学習機会のなかったスマホ・ゲーム依存について学ぶ良い機会となった。
- ・メディアの使い方について、よりよい使い方を子供たちと模索していきたい。
- ・朝ごはんをしっかりとることや、食育を通した親子のふれあいの大切さを実感した。
- ・パネル作成者及び見学者など、それぞれの活動発信、情報共有の場となった。



「ネットやゲーム依存の実態と予防」
専門家による講演



食育に関する取組のパネル展示



小学生による発表の様子

【推進校事業（平成30年度）】



「にこにこ三野津っ子育て事業」

【三豊市立三野津中学校／三豊市教育委員会】

内容

- ・学級活動や総合的な学習の時間を活用した生活習慣づくり授業の実践
- ・生徒会組織を活用した啓発運動
- ・生徒自身による「チャレンジ！朝ごはんづくり」の実践

成果

- ・生徒目線による身近で具体的な情報発信により、生徒自身が自発的に活動する原動力となった。
- ・「チャレンジ！朝ごはんづくり」を実施したことで、家庭をまきこんだ取組をすることができた。
- ・睡眠をとる規則正しい生活が、学習意欲の継続となることを生徒・保護者とともにも共有できた。



生活習慣づくり授業の様子



生徒による啓発活動の様子



おすすめ朝食レシピ集の作成

問合せ先：国立青少年教育振興機構教育事業部事業課

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

電話：03-6407-7685 FAX：03-6407-7699

URL：http://www.niye.go.jp/services/plan/hayanehayaoki/

※要領、申請書等の様式は、このURLからダウンロードできます。

